

目的節「ために」、「ように」の意味分析*

——主体と意志のありかたをめぐって——

田 中 寛

【要 約】

目的節「ために」、「ように」はこれまで、意志動詞の介在を主要な論点として、その使い分け、特徴が論じられてきたが、そのほかにも「意味の整合性」においても特徴が見出される。本稿では従来あまり議論されなかった「ためには」「ためにも」などの用法も視野におきながら、目的節と主節の意味的な交渉について考察するものである。その結果、「ために」と「ように」の重なる用法や、「ためには」・「ためにも」のように、「は」、「も」を付加することによって、条件的な意味が含意され、“中和化”が進んで「ように」節との重なりが見られることを確認した。また、「ように」節は「ようにする」、「ようになる」と連鎖関係にあり、結果を見越した目的を設定してそれに近づく努力をあらわすのに対し、「ために」には所期の目的そのものを設定する意図が内包されていることを検証した。また、複合形「-ようにするために」などの用法についてもふれた。

【キーワード】

目的節 ために ように 条件節 意味の整合性

1. はじめに

複文研究における副詞節の研究は、これまでさまざまな意味記述の可能性を模索し、検証されてきた。具体的には理由・原因節、条件節、逆条件節、譲歩節、時間節などにおける考察の蓄積である。その各々の節における個々の形式をめぐっても、なおさまざまな問題を内包しているが、本稿でとりあげる「ために」、「ように」も目的節の中心として、これまでも幾度となく考察されてきている。複文研究の“定番”のひとつといってもよい。

しかしながら、条件節、理由・原因節などと比較すると、目的節の研究はまだ多くの課題を残しているようにも見える。従来の見解をもっとも包括的に整理した前田 1995 においても目的節の主要な論点についてはすでに議論も出つくした感もあるが、「ために」節、「ように」節におけるそれぞれの主文との意味分析、記述研究に関しては、いまなお、不十分な点も少なくないように思われる。また、これらの日本語教育における指導をめぐっても、いっそう明快な知見が求められるところであろう。

本稿では「ために」、「ように」両節が主として、意志性の有無にかかわる点を再検討するとともに、アンケート調査の結果などにもとづき、「ために」節においては、「ためには」、「ためにも」などの観点を注入しながら、主文との意味関係を考察し、「ように」節においては「ように」と「ようになる」、「ようにする」との連鎖などを手がかりに、これら目的節の成立についてさらなる有用な観点を提供しようとするものである。また、その成立過程において目的節と条件節、理由・原因節などとの交渉についてもふれる。以下、原則的に「ために」節、「ように」節の順に特徴を記述していくことにするが、議論のためにしばしば双方を比較することもある。

2. 「ために」の意味分析

「ため」は形式名詞の一つで、「ためにする」「ためになる」などの用法のように、「何らかの意味で、その存在にとって利にかなうようにと念じてなす」対象をあらわすのがそもその意味である。すなわち、当該対象にとって、何らかの

益するところがあることを示す。「法は人を裁くためにある」のように用いられる「ため」はこうした意味の用法で、当該の個別的な事柄（「人を裁く」こと）をさす、実質的な意味を有している。「念のため」、「世のため、人のため」のように、問題対象とする事柄を目的とする積極的な意図をあらわす。注1) こうした「ため」が内容節を受けてそのまま受けて、あるいは格助詞「に」をつけて、接続助詞としての機能を生ずるのであるが、そこにはやはり「ため」自身のもつ個別的な認識なり本質が投影されてくることになる。

「ために」節の構造、機能については、まず、人物や団体をあらわす名詞に接続して、それに対する利益をあらわす「Nのために」の言い方がある。

1) 会社のため、家族のために、身を粉にして働く。

また、「ために」は動作性名詞、抽象名詞などにもついて、その実現を策定する。

2) 世界平和のため、人類の幸福のために、手を取り合ってがんばろう。

3) 安全のため、シートベルトをご着用ください。(機内アナウンス)

4) フライシャー米大統領報道官は17日、ブッシュ大統領が顔にできた皮膚の「前がん病変」を用心のために除去したことを明らかにした。2001.12.18.

朝日夕刊

これも同様に「～のためを思って」、「～の実現を目指して」という意味に解釈される。4)の例は「用心して」の意味に近く、様態副詞的な働きも見られる。ここでは、このような名詞接続の「Nのために」の形をのぞき、基本的に動詞フレーズにつく「Vスルために」について考察する。注2)

「ために」は、以下のように用いられる。

5) a. 新鮮な空気を入れる ために窓を開けた。

b. 入場券を手に入れる ために、朝早くから球場に並んだ。《結果不詳》

後件 Q は、前件 P にとっての必要十分条件を意味している。Q は P が成立するにあたっての不可欠の条件をみだす。前件の行為 P は後件の行為 Q を必然的に導くところの、積極的で意志的な行為である。したがって、次のような文脈が自然に類推できる。

6) a. 窓を開けて、新鮮な空気を入れた。

b. 朝早くから球場に並んで、入場券を手に入れた。 《結果達成》

「ために」はこうした「シテ」形接続による“時系列”的な状況がすでに想定されていて、あたかもその道筋を逆になぞるように追認するところに特徴があるといえよう。5) a., b.の文は6) a., b.であらわされる結果事態を自明のものとふまえて、または先取りして、行為を「目的化」し、後件ではその実現に向かって行為を発動するという言い方になっている。6)に対して5)の「ために」節のあらず目的内容の成就の有無は定かではないが、QはPに直結した条件と認識され、PとQの対応はほぼ一対一で、照応的である。QがPにとって絶対的な要因であることから、次のような対比・断定もあらわれうる。

7) 人は生きるために食うのであって、食うために生きるのではない。

ここで後件の述語形式を見ると、多く「シテイル」形があらわれ、Pという事態を念頭において具体的にどのようなことをしているのか、といった習慣的、恒常的あるいは結果継続的な反復行為の現状が提示される。

8) 合併の是非に関する協議を行う際の基礎資料とするため、現在、4市の行政現況を把握するための調査を行っております。「志木市市政だより」

9) 水道の使用水量を正確に計量するため、8年ごとに水道メーターを交換しています。「同上」

10) 溶接部分は、内部が劣化していないか確認するため、4年に一回の超音波検査を内規で定めている。2001.12.17.朝日夕刊

後件は、また、「シタ」形、「スル」形によって当該目的を遂行する行為が述べられる。

11) アラブ人が中心とはいえ、ジャンボ機を操縦する技術を身につけるために米国などで専門教育を受け、先進国に居住する仲間間で緊密なネットワークを作り上げた。2001.9.18.朝日新聞夕刊

12) アメリカの正義を実現するため猛訓練を受けた若い兵士たちが、ベトナムへ行くと一般市民を虐殺し、自分たちも悲惨な死に追い込まれるという、...2001.9.27.朝日夕刊

13) アフガニスタン国内には戦禍を逃れるために家を離れた多くの難民がいる。

2001.12.18朝日夕刊

14) 新しい時代にふさわしい司法制度を実現するために、その基本となる理念や推進体制を定める法案を今国会に提出します。2001.9.27朝日夕刊
具体的な“行為”のほか、“決意”もまた前件事態の完遂のための要件として、表明される。動詞の「スル」形のほか、「シテイク」形を用いたりする。

15) 閉塞した日本に明るい将来を取り戻すために、断固たる決意で改革に取り組んでまいります。2001.9.27朝日夕刊

述語にあらわれる意志の形態は動詞の「スル」形、「シテイク」形のほか、「シテイクツモリダ」、「シナケレバナラナイ」等の言い方としてもあらわれる。とくに「シナケレバナラナイ」の使用・出現頻度は高く、絶対的条件の所在を示唆している。このほか「ニホカナラナイ」「スペキダ」など意志表示を強くあらわす文末形式が呼応しやすい。注3) 次の「合格する」のように、目的事態が外部発生の場合、意志性を欠くので、一般的に「ように」が用いられるが、「合格するのだ」という決意をあらわす場合は、「ために」も許容される。

16) a. 試験に合格するために、大いに勉強する。(：試験に合格せんがために)

b. 試験に合格するように、大いに勉強する。(：試験に合格するように願って)
また、同じ「ナル」でも「医者になる」が変化・移行ではなく、主体の決意をあらわす場合も、むしろ「ために」が選択されるだろう。

17) (是が非でも) 医者になる{ために／??ように}、勉学に打ちこんだ。

意志の範疇として、希望・願望表現の「たい」も「ために」節と密接に目的節を構成する。

18) a. 彼に愛されたい(が) ために、私は大金を貢いだのです。

b. 息子に会いたいために、はるばる故郷から両親がやってきた。

また、「ために」節には次のように希望・願望の否定形もあらわれることがある。

19) 軍は作戦の初期から、ベラク河のクアラカンサルにかかる橋を非常に重視していた。この橋を爆破されたくないために、タイ国軍に擬装した一隊が日本軍に追われて逃走するという方法で同地に急行させる計画すら立てられた……『南方進攻作戦』

19) は一種の回避の用法で、「ように」節に置き換えることができる。ただしその場合は後件の主体的な行為は共通ながら、前件事態を結果的状況として設定することが要求される。

19) '.....この橋を爆破されないように、タイ国軍に擬装した一隊が日本軍に追われて逃走するという方法で同地に急行させる計画すら立てられた.....

ところで、グループジャマシィ 1998 では「ために」の用法について、「前後の主語が同一で前の動詞も意志的な動作をあらわす時は〈ために〉を用いるのが普通」とし、〈ために〉が目的をあらわすには前後の節の主語が同じでなければならぬ」と説明している。(傍点引用者)注4)ほかの解説書も同じような説明がある。次の例はどうであろうか。前後の主語(「息子」「父親」と、動作の意志性(「本を読む」「本を買って来る」)は表面上は分離しているように見える。

20) 息子が本を読むために、父親は面白そうな本を買って来た。(双意志並存型)
これは、後述することでもあるが、「ために」が所与の目的をあらわすだけではなく、「父親が息子が本を読むためにと思って」というように、「ため」が非常に個別的ないし具体的な実質性をおび、「受益的」に機能しているからであろう。「息子」という他者の意志が外在的に認知され、それが「父親」という主体の意志とあたかも同一化現象を起こしている。「息子が本を読む」という行為は、しばしば「父親」自身の思いこみ、独り合点であったりする。主節と従属節の主語の異同は、他者の意志と主体の意志が並存することであり、従属節の意志が主節の意志にとって、期待・願望の配下におかれた結果、次節で述べる「ように」節との重なりが観察される。次の21)は「息子が本を読むようにと願って」のように、動作主体(「父親」)の願望・期待が他者(「息子」)の意志と重なる形であらわされている。20)と21)の違いは意志と願望・期待のどちらに重点を置くかの違いでもある。

21) 息子が本を読むように、父親は面白そうな本を買って来た。

(願望・意志一体型)

こうした「ために」、「ように」の交渉、重なりは、後に掲げるアンケート調査によっても観察される。次のような「ために」は「お使いいただくのであれば」と

いった条件設定に近い。第三者の目的意志をあたかも話者の目的意志であるかの
ように、一種の感情移入を目論見ながら述べた文といってもよいであろう。不特
定多数の他者の意志を主体自らの行為と重ねながら（または誘導しながら）あら
わしている。注5）

22) 正しく安全にお使いいただくために、必ずご使用前に取扱説明書をお読み
ください。

22) の例では書き手（話し手）は一般の使用者が「正しく安全に使う」という意
志を条件ないし前提として述べている。次も同様の趣旨であろう。

23) 米国は開封しやすくするために、封筒を完全に糊付けしないことが多い。

2001.10.23. 朝日夕刊

前件の「受取り人」の立場を後件の「差出し人」が十分に認識する、という事実
が前提としておかれている。

なお、形態的な特徴で言えば、名詞修飾の「VためのN」のかたちもあるが、
これは「ために」節に言い換えることが可能である。

24) 申請や届け先を自宅や事務所でできるような電子政府を実現するための施
策などに集中的に取り組んでまいります。（；「…実現するために、（適切
な）施策に取り組む」）

このほか、構文的特徴でいえば、「とぎのために」は目的を時間の招来ととら
えた類型のひとつで、その場合における必要な措置をあらわす。

25) 眠くなってきたとぎのために、ガムを買っておく。

「ため」はさらに「ためだったら」「ためなら」のように、「だったら」「なら」
を付けて、条件節を構成することができる。注6）

26) a. あなたと結婚するため{だったら／なら}、妻と別れてもいい。

b. 知識を得るため{だったら／なら}、単に事実を知るだけでよい。

「ためか」のように目的事態を推量の背景として述べることができるのは、理由
の「ためか」と同様である。ちなみに「ためにか」の用法は存在しない。

27) 気球の周囲には自動的に気球を爆破させるためか爆薬が装置されてあった。

（謀略戦陸軍登戸研究所）

このほか、「ために」節は次のような倒置文が可能である。これは、目的を理由付けにして説明しようというもので、もはや目的の機能は後退している。

28) 彼女は香水を買うために、パリに行ったのだ。(目的)

⇒彼女がパリに行ったのは、香水を買うためだ。(理由)

29) よく見れば、降りてくる兵卒のどれもこれも皆盲目で、異様な手つきでふるえた手を差し出すのは、手さぐりで前に行く兵卒の背にさわるためであつた。(『盲中国兵』)

「ために」節のもっとも端的な例は「サセル」動詞とともに観察される。

30) 息子を大学に行かせるために、両親は血の滲むような苦勞をした。

なお、「ために」節で文が終わるのも「ように」節には見られない特徴である。次は一種の倒置的用法であるが、補充説明の感もある。

31) 石家荘では日章旗をあちこちにひらめかして漸く不安な眠りから醒めようとしていた。そこではもう背広姿にオーヴァを着た軍属たち何人かが宣撫班の腕章を巻いて戦後工作に歩きまわっていた。明朗北支建設のために、正義日本を住民に認識させるために、彼等に安住の天地を与えるために。
『生きている兵隊』

32) 「特集：山で遭難しないために」(『山と溪谷』2002.2.)

これに対して「ように」節は言い切りの形では、後件に「必要」や「義務」を表すこともあるが、「準備」「警告」や、しばしば丁寧形をともなって「懇願」をあらわすことが多い。

33) 山で遭難しないように。 《準備、警告》

34) (どうか) 一日も早く病気が{なおる／なおります}ように。《懇願・祈願》

3. 「ためには」「ためにも」の意味分析

ここでは「ために」に「は」「も」のついた「ためには」「ためにも」の用法についてみていく。なお、「ためは」「ためも」の形はほとんど見られないので言及しない。

「ためには」の用法の一つは P と Q の関係が絶対依存の関係をあらわす用法

である。

35) 世界記録を破るためには、5キロを16分40秒のペースで走る必要がある。
「5キロを16分40秒のペースで走る」ことがすなわち「世界記録を破る」にあつての絶対的な条件である。文末形式はきわめて限定的、言い換えれば、結束性が非常に高いわけである。抽象化すれば、〈{X} ために は {Y} が 必要だ〉という、いわば「ハガ」構文の趣きを呈している。まず {X} という題目をあげ、{X} にとって不可欠な達成要素 {Y} について述べるのである。〈題目〉・〈解説〉という分説化が明示されている。

36) 成形手術を行うためには患者の肉体的な条件を前もって記録しておか
ならない。『海と毒薬』

37) おれは妻に彼女自身の不感症から抜け出すためには、この大きいジャンプをおこなうほかない、という幻影をついにうえつけてしまうだろうか？と
Jは考えた。『性的人間』

38) 21世紀においても、平和と繁栄を実現していくためには、基本的人権の尊重と民主主義、市場経済と自由貿易を基調とする国際秩序の発展に、我が国が主導的役割を果たしていくことが不可欠です。2001.9.27. 朝日夕刊
ここでは、後件の意味の重大さから、「目的」構文は、「必要」構文として印象付けられるだろう。意思性の介在を見てみると、「ためには」の前には意志性動詞が多く顕在するが、必ずしもその制約は絶対的ではない。

39) a. 植物が成長するためには、太陽と栄養が必要だ。

b. 水が凍るためには、気温が零度にならなければならない。

「成長する」という自然の運動、現象の発生も「ためには」のなかに組み込まれる。このような「ためには」は「のに」・「には」節に近い、「適合」の意味合いをもつ。次の場合も前件の動詞は意志ではなく、結果や予定を述べて、その達成を満たす条件を述べている。これも「には」節に置き換えられる用法である。

40) a. 11時に新潟に着くためには、自宅を少なくとも7時に出なければならない。

b. 丈夫な子供が生まれるためには、果物やカルシウムを多くとるべきだ。

c. 会議が成立するためには、3分の2以上の出席者数が必要である。

前件の動詞が実現なり発生をあらわし、意志をともなう動詞に限らない例は枚挙にいとまがない。「ために」節のこうした分化については、従来の説を大いに検討せざるをえない。39), 40) の「ためには」を「ために」にしたのでは、文の意味的な整合性に支障をきたす。

次の例は命題的な例示で、主文にはその命題を完遂する行為を要求する文が続いている。

- 41) 外出、就寝時には必ず窓を閉めてください。さらに防犯性を向上させるためには、別途有償で用意している専用の面格子をお使いください。

TOSTEM

「X スルためには Y シタほうがいい」という、X という命題を掲げて、それに適切な Y という便法・措置をほどこす、という構成である。後件は前件実現にとっての絶対条件ともいえる不可欠な、ないし不可避な義務行為である。「は」は恒常性をあらわすといってもよいだろう。

このような「ためには」とくらべると、「ために」は、恒常的場面からはなれた、限定的、臨時的な対応措置としての行為とみなされるようである。

- 42) 成形手術を行うために (今は) 患者の肉体的な条件を前もって記録しておかねばならない。

- 43) 外出、就寝時には必ず窓を閉めてください。さらに防犯性を向上させるために、(さしあたって) 別途有償で用意している専用の面格子をお使いください。

次のような例も「ために」よりも「ためには」のように目的提題化して対比的に述べたほうが趣旨が伝わりやすい。

- 44) 介護保険では契約が義務付けられていますが、よりよいサービスを利用するために、内容の判断を任せることも必要かもしれません。「健康さいたま」

- 45) 高齢者の転倒骨折が多いという話をよく聞きます。いつもバランスのよい歩き方をするために、全身運動のほかにもひざや足関節をよく動かす運動をしたり、手や腕の運動、握力を鍛えたりする方法などがあるそうですが、

...「同上」

もうひとつの「ためには」の機能は、前の文章をうけついで、それを命題化するような場合である。「そのためには」「このためには」などの接続詞化もここにはみられる。こうした〈独立句〉的な用法は後述の「ように」には見出せない。

46) 日本経済は、世界的な経済変動の真っ只中にあります。これを乗り切るためには、状況の変化に細心の注意を払いながらも、目先の動きに一喜一憂するような態度と決別しなければなりません。2001.9.27.朝日夕刊

次の例は最初を「ために」、次に「ためには」を置くことによって、命題化を強めている。

47) いうまでもないことだが、部数をのばすため、あるいは視聴率を稼ぐためには、宣伝が不可欠である。(『日本語根ほり葉ほり』)

この場合も、後件では必然をあらわす「ナケレバナラナイ」「コトが必要ダ」の文末形式が頻用される。もう一つの「ためには」の用法は条件をあらわす場合である。次の例では、文の結束性は比較的ゆるやかであり、文末には限定的な形式を必要としていない。

48) 米国の専門家の中には日本を米国の「衛星国」と呼ぶ人さえもある。そういう状況は、日本側の「ナショナリズム」を喚起しても不思議ではないだろう。しかしその感情を表現するためには、米国はあまりに強大で、日本経済の米国依存度はあまりに高い。2001.9.28.朝日夕刊

この「ためには」の文脈は、「表現するのであれば」「表現することを考えると」のような条件節に非常に近く、「そのために成すべきことを考えると」との解釈が可能である。次の「ためには」も「にあたっては」という目的的条件化が進んだものと考えられる。必ずしも述語には「なければならない」「必要である」などの意味を呼応させる必要はなく、提示条件に見合う適合事態、行為の帰結が提示される。

49) 制度を利用するためには、医師の鑑定書・診断書をそえた申立書が必要かどうか判断してもらいます。「健康さいたま」

次の50)の「ためには」も「ためなら」のような条件化が可能である。

50) 戦争に勝つためには如何なる悪事も犯罪行為も免罪され、逆にそのことが「国の為」と称揚され、私たちはそのことに何の疑問を持たず持つことを許されず唯一筋に熱情と努力を傾注した。(旧陸軍登戸研究所)

一方、「ためにも」については、「また」「さらに」、「だけでなく」という、類似目的の累加、添加をあらわす。

51) また、ろう者同士の会話や手話通訳の場で意思疎通を確実にするためにも、地名などの表現を整理して伝えてゆく作業が必要だ。1995.8.5. 朝日朝刊

52) あの殺戮への処罰のためだけでなく、その続行を抑止するためにも、テロ組織を様々な方法で孤立させ壊滅させねばならない。2001.10.4. 朝日夕刊

53) 有料だからといわず、安心した暮らしを続けるためにも、一度検討してみてはいかがでしょうか。「健康さいたま」

以上見てきたように、「ために」に、「は」や「も」がつくことによって、条件設定の制約が緩和され、「ため」「ために」では不自然であった文が成立することが多いことがわかる。いわば、文の“結束性の中和”といってよい現象である。塩入1995では「するために」と「するためには」について、主題化、非主題化という視点から、「ために」は「従属節は主節の目的をあらわす。従属節の事態は意志的なものである。節の独立度は低い場合と高い場合がある」としたうえで、「ためには」は「従属節は目的を提示し、主節はその目的の必要条件をあらわす。必要条件は複数の選択肢を意味する。節の独立度は高い」としている。注7)「ために」が絶対的、照応的な条件を要求するのに対し、「ためには」のほうは、一種の条件提示をも代行し、選択的な条件を要求することは、以上の用例の検討で見てきた通りであるが、これは「は」や「も」の〈提示〉という機能によるところが大きい。54) a., 55) a.のような文の不自然さは「ためには」「ためにも」を用いることによって、座りがよくなる。

54) a.? 家族が心配しないために、電話をかけたほうがいい。

b. 家族が心配しない{ためには／ためにも}、電話をかけたほうがいい。

55) a.?? 事故に遭わないために、無理な運転は避けるべきだ。

b. 事故に遭わない{ためには／ためにも}、無理な運転は避けるべきだ。

いわゆる「提題化」の明示によって、前件が後件の事態を誘導するといった「条件化」がすすむわけである。その結果、前件の成立に関しては、後件の行為が好まれるという選択があらわれることになる。上例はそれぞれ56)、57) のような条件行為の意味を背後に含意しているといえよう。

56) 家族を心配させたくないなら、電話をかけたほうがいい。

57) 事故に遭いたくないければ、無理な運転は避けるべきだ。

こうして、「ためには」「ためにも」節は次に述べる「ように」節への接近がみられる。

58) 事故に遭わない{ためには／ためにも}、安全運転を心がけるべきだ。

⇒事故に遭わないように、安全運転を心がけるべきだ。

59) 家族が心配しない{ためには／ためにも}、電話をかけたほうがいい。

⇒家族が心配しないように、電話をかけたほうがいい。

また、本稿でとくに言及はしない「には」「にも」目的節も、「ためには」「(の)には」との類義関係が見出せる。次の例は「ようになるために{は／も}」のように命題化が可能である。

60) おびただしい鍵を間違いなく指し込めるようになるには、どんなにか無駄な、久しい訓練が必要なことだろう。『日本の悪霊』

61) 両省庁の見解は、補給や輸送などの米軍支援活動が戦闘行為に巻き込まれないようにするにも、イージス艦の能力を活用して戦況を早くつかむ必要がある、との考えを強調したものだ。2001.11.15. 朝日夕刊

なお、「ためには」、「ためにも」と同様に、「ためにさえ」「ためにこそ」「ためにだけ」「ためにのみ」などのように取り立て詞のつく用法も考えられるが、ここでは省略する。こうした用法は次節で検討する「ように」節にはまったく見られない。

4. 「ように」の意味分析

目的節の「ように」は、次のように成就の目標として設定されるところにまず特徴がみられる。「ナル」的实现にむかって、もっともふさわしい行為が策定さ

れる。「(Xの実現)に向かったの(Yの投資)」的行為である。「ように」は後述するように、形式名詞「よう」のもつ多義性から「ために」とくらべて統語的にも複雑である。注8)

ここで「一流大学に入る」という目的と「一生懸命勉強している」という行為をつないだ場合の双方主体の認識のありかたを比較してみよう。

62) 一流大学に入るために、一生懸命勉強している。

「入れる」が「入る」のように意志形を必要とするということは、Pが新情報という前提であるということの意味している。まず「一流大学に入る」という命題Pがあって、その実現という目的の配下にQが行われる。一方、「ように」節は焦点が移行する。

63) 一流大学に入れるように、一生懸命勉強している。

「一生懸命勉強する」ことの投資ないし努力が、いずれ(結果的には)「一流大学に入れる」ことにつながることを意味している。QがPという目標の到達実現にとっては前提となるわけである。その意味で「ように」は結果を見越した(見通した)目的節といえる。つまり、Qという行為の継続的な積み重ねの末に、Pという目標が成就されるのである。

こうした「ために」と「ように」の目的設定のありかたを、情報の起点を考慮に入れて図示してみれば、次のようになろう。

【図1】

\boxed{P} ために \rightarrow Q P : 新情報 \boxed{P} : 行為の始発・焦点

P ように \leftarrow \boxed{Q} P : 旧情報 \boxed{Q} : 行為の始発・焦点

さらにPの差し出す情報の新旧でいえば、「ように」は聞き手に対して、前触れなく提示されることは少ないようである。次の例を比べてみよう。

64) 忙しいそうですね。

—ええ、いい報告書ができるように、頑張ってます。 P：旧情報

—ええ、明日報告書を出すために、頑張ってるんです。 P：新情報

「ように」のほうは話し手にも聞き手にも「報告書」については一定の情報を得ていることが了解されるのに対し、「ために」のほうは、「報告書」は聞き手にとってはじめて聞く、話し手にとってはじめて切り出される可能性がある。上述したように、「ために」には新情報を共有するために、「のだ」「わけだ」などの説明表現があらわれやすい。

また、62)、63) の例に戻れば、「ために」の場合は P に結果的な事態があらかじめ想定され、それに向かう Q の「一生懸命勉強する」行為は後発的である。「ように」の場合は、Q のあらかず行為の蓄積のすえに、結果的な事態が招来される。P の事態は後発的である。

さらに、「ために」では Q の行為は確定的な傾向があったのに対し、「ように」では、Q の行為は P に対する適合条件がいくぶんゆるやかで、行為の策定はときには選択的、任意的、恣意的でもある。つまり、Q には P にとってその場における最良、最善の処置をとる、といった目的認識が介在する。ここで筆者は「ために」を絶対目的、あるいは直接目的、「ように」を相対目的、あるいは間接目的という用語で特徴を区別しておきたい。また、きわめて概念的ながらも、「ために」、「ように」をそれぞれ従属節（前件）中心、主節（後件）中心とみて、主張の主軸・副軸を描くとすれば、次のような対照的な“入れ子型”、“カンヌキ型”として表示されるだろう。

【図 2】



このように、「ように」は「ために」と比較して、情報の認知や管理の点においても、違いが見出される。「ように」は「ために」よりも聞き手にとっての情報より吟味しながら発せられることがわかる。したがって「ために」の絶対的

な規定に対して、「ように」は恣意的な策定、という区別も可能であろう。「ように」の機能は、Pに「ナル」的な状況を設定して、Qでそれを実現させる行為が重視される。「ナル」的な状況は意志性をもたない動詞、または可能動詞によって状態的な内容があらわされる。「ナル」的な状況の実現に向かって、それに適応・適合しうる「スル」的な行為が遂行される。したがって、次のような文は不自然である。

65) ??家を建てるように、節約している。

→家が建てられるように、節約する(ようにしている)。

客観的な状況を見据えて(見通して)、それを実現させることに向かって、何がしかの努力、投資がなされることを意味する以上、主文には日々の「努力」、「投資」といった、目的遂行のための行為が導かれる。文末に「ようにする」という努力指向の表現が好んで用いられるのもそのためであろう。

前掲グループ・ジャマシィ(1998)でも「ように」節は「前後に動詞を伴い、『そのような状態・状況を成立させるために…する／しないように…する』という意味を表す」とされるように、「ために」節との重複による循環的な意味記述がある。とくに「ように」節の前には「なる」「できる」など、人間の意志に関わらない無意志的な行為を表す動詞や、可能を表す動詞、あるいは動詞の否定形など、状態的な意味を表す表現が多くあらわれる。後件では、その「状態的な状況を実現する」に際しての、択一的行為が示唆される。

66) よく見えるように、前のほうに座りましょう。(座るようににしましょう)

67) 食べやすいように、肉を一口サイズに切っておきましょう。

68) 私の車の中には、ゴルフバッグと一緒に、いつでも泳ぎに行けるように水着を用意してあるんですよ。「健康さいたま」

主文末末には、「ようにする」「しておく」「してある」などの対処的、処置的、準備的な行為を意図した形式が多く見られる。つまり、「よく見えるように」「食べやすいように」「泳ぎに行けるように」と提示しただけで、その実現達成に寄与する行為はおのずと習慣的に推測可能なことが明白である。あるいは経験的、通念的な類推に裏付けされたといつてよい。よりふさわしい状況の設定を考えれ

ば、「ように」の前には形容詞も一部あらわれる。以下の形容詞もまた、成就の結果状態をあらわしている。

69) 縛るのに便利なように、じょうぶなひもを用意しておく。

70) 見た目にもきれいなように(気持ちがいいように)、花を飾っておく。

71) 雨が降っても困らないように、傘を持って出かける。

72) いつ監督に声をかけられてもいいように、選手達はウォーミングアップを始めた。

73) 学生がいつ入ってきててもかまわないように、教授は研究室のドアを開けておく。

こうして、前件にあげられた事態が実現するような状況を期待・願望するところに、主文の叙述が招致されている。従属文のほとんどが、「ように」の形で、祈願をあらわしていることを考えれば、これは至極当然のことであろう。

74) 幸せになるように。[(そのために) (それにむかって) 祈りつづける。]

祈願文では、「ますように」「ませんように」で止めることが可能であるが、主文を続ける際には、スピーチなどを除いては、不適當である。

75) お二人にとって、この日が最良の日となりますよう、祝福したいと思います。

前件に受身形があらわれるのも意志性を要求しにくい「ように」の本質をあらわしている。

76) 愛されるように、褒められるように、いい子でありつづけた私。

これは被害受身ではなく、恩恵の獲得をあらわしている。

松岡他 2000 では「ように」は望ましい状態・状況を述べることにより目的を示す表現と位置付けている、P という状況を作り出すことを Q という行為の目的として示している。Q は意志的な行為であるが、習慣的行為も多く含まれる。P は意志的な動作ではなく、可能形、受身形、否定形や「…やすい」のような傾向、「ナル」的な状態をあらわす動詞「広がる」などが来る。P、Q の主体は同一であっても異種であってもよい。以下、「ために」と比較すれば前件のありかたは主文によってコントロールされる。77)、78) は引用例である。

77) a. 進学できるように、貯金した。 《無意志・同一主体》

b. 進学するために、貯金している。 《有意志・同一主体》

78) a. 子供が進学できるように、親が貯金している。 《無意志・異種主体》

b. 子供が進学するために、親が貯金している。 《有意志・異種主体》

78) b. は目的をあらわしながら、むしろ理由・原因に近い用法となっている。

また、「ように」の前には「ために」節ではほとんどあらわれなかった否定表現もまた多く見られる。これは、「{～スル/ナル}のを(事前に)防ぐために」という「回避」の意味をあらわす。「{～スル/ナル}といけないから」という理由背景のもとに、結果的には「そういう否定的事態が起こり得る」ことを祈願・希求する気持ちを言い含めている。

79) a. 風邪を引かないように、服を重ねて着なさい。

b. 家族が心配しないように、電話をかけるようにしています。

c. 虫歯にならないように、寝る前に歯を磨きます。

d. 近所の迷惑にならないように、音を小さくして聴く。

e. 上を向いて歩こう 涙がこぼれないように 「上を向いて歩こう」

f. 蚊が入らないように、網戸を取り付けておく。

80) 日本は英国の轍を踏まぬよう全頭検査を間違いなく進めなければならない

2001.10.23. 朝日新聞夕刊

「轍を踏まないために」とした場合、まだ確固たる措置の発動がなされていないが、「轍を踏まぬように」とすることによって、まだ希望・願望の段階として、賢明な対応策がとられるのであろう。「達成」よりも「回避」策に重点がおかれているわけである。

このように「ように」の前件は「ようにする」という努力目標が示されている。したがって、「ように」節の主文に表されるのは、習慣的行為の持続で、かつ失敗を回避するための主要な条件の提示である。「ために」節の主文の結束性において多くあらわれた「必要」表現は、「ように」節においてかならずしも義務的ではない。「ように」節以下では、「必要」というよりはむしろ「注意」を意図している。とりわけ、否定的事態の回避にむけては、「ように」節の主文には注意

や警告を促したり、要求、依頼をあらわす内容が多くあらわれるわけである。

81) 薬袋の端で手を切らないように、取り扱いにご注意ください。(頓服薬)

82) 勝呂は廊下の窓に顔をあてながら茫然としていた。「君、ここで秘密の洩れぬように見張ってください」と助手に命ぜられたからだ。『海と毒薬』

ここで、「ように」節に内在する意志性の問題について、確認をしておきたい。さきに「ように」節は「ために」節が意志的行為を内包しているのに対して、無意志的な行為が介在しているとのべた。これまでの研究でも多くがこの点を強調しているふしがあるが、次の例はどうだろうか。いずれも異種主体である。

83) a. 子供が本を読むように、父親は面白そうな本を買ってきた。(再掲)

b. 子供がカルシウムをとるように、母親は食事に気をつけている。

c. 主人が煙草をやめるように、家内が「家庭医学」の本を買ってきた。

d. 太郎がふりむいてくれるように、花子は髪を短く切った。

上記の例の前件の動詞、「読む」「とる」「やめる」「ふりむいてくれる」は一見、意志をあらわしているように見える。しかし、これらの動詞のあらわす意志は純然たる意志というよりは、あくまで第三者の行為実現を期待したもので、「読むか読まないか」は実は未知数である。つまり、主体側から見た希望的な観測である。これは「ようにとと思って」、「ようにと願って」と言いかえればわかりやすい。あるいは、83) d. の例のように「シてくれる」を用いて、「読んでくれる」「とってくれる」「やめてくれる」のような受益への期待が背後にあるものと見られる。

なお、連体修飾の言い方では、「VようなN」は、「VためのN」と異なり、むしろ例示を意図して、そのものの限定を必ずしも意味しない。

84) また、都市と農村漁村の共生と交流を進め、それぞれの住民が、お互いにその魅力を享受できるような施策を推進してまいります。2001.9.27.朝日夕刊

84) は「魅力を享受できるといった、(適切な) 施策を」のように言い換えられるし、「魅力を享受できるように (適切な) 施策を推進する」のように「ように」節への言い換えも可能であるが、実際の用例では、「よう (な)」の多義性を避ける意味からも、「ための」修飾節が多く用いられるようである。なお、「ために」

が名詞についた形と同様の「Nのように」の形は見られない。

85)* 世界平和の実現のように、努力してまいります。

5. 「ように」と「ようになる」「ようにする」との連鎖

ここでは「ように」の多義的な意味と同時に関与する「ようになる」「ようにする」との相関について考えてみたい。「よう」は形式名詞の類で「様」、すなわち「様態」である。本質的には行為よりは事態、状態の内容をさす。ここから「よう」を用いたいくつかの形式が構成される。

- 86) a. お引き受けくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。(注意)
b. 一日も早くお元気になられますように、お祈り申し上げます。(祈願)
c. 展示品には手をふれないようにしてください。(忠告)
d. 山田さんに事務所まで来るように言い付けてください。(引用)
e. あの人が言うように、ここにはいい品物が置いてありません。(例示)

このように「ように」には多義的な意味を有し、そのことが「ために」との用法において、錯綜をまねく一因にもなっている。例えば、依頼をあらわす表現について見てみよう。

- 87) a. お忘れ物ないよう、いま一度、座席をお確かめください。
b. ご出席下さいますように、ご案内申し上げます。

「ように」で終わる場合もあれば、具体的な行為を示して主文が続く場合もある。依頼も当該事態の実現を念頭に入れてはじめて成立することから、文の結束性を考えると目的表現と不可分の関係にあるといつてよい。

88) 今般、我が国で初めて、狂牛病の感染が確認されました。感染した牛が食用にも飼料用にも供されることがないよう、緊急に体制を整えました。

2001.9.27. 朝日夕刊

上記の例も「ないように願って」「ないことを願って」という一種の祈願文の変種ととらえることもできる。祈願も依頼も可能実現の一類型と見なせば、その実現のための措置を講ずる必要が当然生じる。以下の例も、主文の主意的な行為を含蓄した懇願文である。

- 89) a. 神に愛されるように。(祈る)
 b. 病気が早くよくなるように。(安静する)
 c. 集合時間には絶対に遅れないように。(急ぐ)
 d. もっと大きな声で返事をするように。(心がける)
 e. どうか、試験に合格しますように。(お願いします)

「神に愛されるために」のように「ために」を用いれば、「自ら犠牲になった」のような等価的な行為が考えられなければならない。

次に、「ように」節と文末形式の「ようにする」との連鎖についてみておきたい。「ようにする」は「ように」に一般動詞(形式動詞)「する」がついたもので、一般に努力の傾注をあらわす複合辞である。「ようにする」のほか、「ようにしている」、「ようにしておく」の言い方がある。

- 90) a. 明日からもっと早く起きるようにします。
 b. 油ものはあまり食べないようにしている。
 c. 課長の機嫌を損ねるようなことはいわないようにしている。
 d. 鏡の表面をよく磨いて、はっきり見えるようにしておく。

一方「ようになる」は未発生段階から発生段階にいたる変化、推移をあらわす。「ようにする」と必ずしも対照的(「スル」対「ナル」)ではなく、可能や習慣の獲得をあらわす。

- 91) a. 日本にいても、世界各国の料理が食べられるようになった。
 b. 一度厳しく注意したら、それきり文句を言わないようになった。

このような「ようにする」「ようになる」が、目的の「ように」節と連鎖現象を起こすことがある。次の例では時系列的に前後を倒置させてあらわしたもので、あらわされる知的意味は同一の内容である。a. が行為・目的を、b. が目的・行為をあらわす。注9)

- 92) a. 練習して、上手に泳げるようになった。
 b. 上手に泳げるように (なるために)、練習した。
 93) a. メガネをかければ、黒板の字が見えるようになります。
 b. 黒板の字が見えるように (なるために)、メガネをかけます。

94) a. アンテナの向きを変えたので、テレビがよく映るようになった。

b. テレビがよく映るように (するために)、アンテナの向きを変えた。

また、「ようにする」と「ように」の関係は次のように条件を背後にもつことも少なくない。以下の例は結果を想定して、主意的な行為の発動を述べたもので、同一の内容が焦点の位置を変えて述べられている。

95) a. 毎日、野菜を食べるようにしなさい。そうすれば、健康な体が保てます。

b. 健康な体が保てるように、毎日、野菜を食べるようにしなさい。

96) a. しっかり予習をしなさい。そうすれば、先生にほめられますよ。

b. 先生にほめられるように、しっかり予習をしなさい。

97) a. 花子は髪を切ろうと思った。そうしたら、太郎に気に入られるだろう。

b. 太郎に気に入られるように、花子は髪を切ろうと思った。

6. 「ために」と「ように」の並存、包摂関係

ここでは「ために」と「ように」が同じ前件を有しながら、後件にどのような意味内容があらわれるのかを見ていきたい。「ために」のPは意志的行為であり、PQの動作主は同一であることが必要とされている。しかし、この観点にはすでに見たように修正が必要であった。再掲すると次のような例である。

98) a. 子供が本を読むために、親が毎月本を買って来てくれる。

b. 子供が本を読むように、親が毎月本を買って来てくれる。

c. 子供が本を読むためには、親がまず手本を示してやらねばならぬ。

98)は三つの言い方において、c.が命題的であり、述部ももっとも限定的である。次の言い方も「ために」「ように」の双方が成立するが、a.「スル」的目的、b.「ナル」的目的には意志の傾きにおいて異同が見られるだろう。

99) a. 日本語が上手になるために、一生懸命勉強している。

(ためを思って、考えて)

b. 日本語が上手になるように、一生懸命勉強している。

(ように祈って、願って)

100) a. 体を強くするために、毎朝早く起きるようにしている。

b. 体が強くなるように、毎朝早く起きるようにしている。

つぎは「美くなる」が「ために」においては、「(自分は) 美くなるのだ」という決意の表明として用いられたものだろう。

101) a. 美くなるために、ダイエットを心がけている。 QはPの達成条件

b. 美くなるように、ダイエットを心がけている。 QはPの適合条件

ここで、「ために」「ためにも」「ように」の使い分けを意志の介在、主体の異同などのもとづき、整理しておくことにする。

【表1】

	ために	ためには／も	ように
Pの意志性	有	有・無	無・有
Qの意志性	有	有	有
Pの疑問化	有	無	無
Qの疑問化	有	有	有
P・Qの主体	同一・異種	同一・異種	同一・異種
接続詞化	(その) ために	(その) ためには	———
意味機能	直接目的	条件目的	間接目的

次に、「ために」節と「ように」節とが併存する、あるいは「ために」節に「ように」節が含まれるような関係のみていこう。「ように」は「よくなるために」「ようにするために」のように、前件が〈無意志性〉の場合は「なるために」、〈意志性〉の場合は「するために」を付加することが可能である。

102) 日本語が話せる よくなる ために、一生懸命勉強する ようにする。

これは「ように」を「核」として、「よくなる」と「ようにする」とがいわば相補の関係にあることを表している。また、「するために」を付加することが可能である。

103) 冷蔵庫に入れる ようにする ために、中のものをひとまず出す ようにする。

「ように」は「ようにするため（には）」のように、「ために（は）」の中に吸収されて、一種の複合辞を構成する。

104) 求人と求職のミスマッチを解消し、少しでも多くの人が職を見つけられる ようにするため、インターネットで求人情報を検索できる「しごと情報ネット」の充実を図るとともに、…2001.9.27. 朝日夕刊

105) 不正な国家暴力とテロを批判し、孤立させ、役に立たぬ ようにするために は《忍耐と教育が必要だが、さらに大きいレベルと規模の暴力と苦しみより価値のある投資なのだ》、とサイドは結びます。2001.10.4. 朝日夕刊

さらに、「ようにするために（は/も）」は次のように「ようにするに（は/も）」の形に代行される。

106) 両省庁の見解は、補給や輸送などの米軍支援活動が戦闘行為に巻き込まれない ようにするにも、イージス艦の能力を活用して戦況を早くつかむ必要がある、との考えを強調したものだ。朝日夕刊 2001.11.15.

一方、「～ために…ように」の連文的なあらわれは見られるが、今回収集した用例では「～ように…ために」の連文的なあらわれは見られなかった。

107) 雇用を拡大し、産業活力を創出していく ために、全国各地で創業や中小企業の経営革新が行われる よう、適切な施策を講じてまいります。

2001.9.27. 朝日夕刊

まず、大きな命題としての「ために」で表される「目的」があって、その目的を成就ないし消化するひとつの「目標」が「ように」で表される。

108) 両親は我が子を一流大学に入らせる ために、苦手な勉強ができる よう、高い金を払って家庭教師をつけた。

これは人間の認知システムからいっても、まず総体的な（第一義的）目的を「ために」節で先行させ、その目的の遂行項目ないし実現要因のひとつが「ように」節で後発的に（具体的に、第二義的に）あらわされるということであろう。

次の一連の文章にも「ため（に）」がまず主要な課題として提示され、ついで「よう（に）」が相補的に働いて文を閉じる形で用いられていることが全体の文の流れとして了解される。

- 109) アジアの近隣諸国との友好・信頼関係を確立するため、私は全力を尽くしてまいります。…中略…先般、私は、今回のテロに対応するため、東南アジア諸国訪問を見送りましたが、できるだけ近い将来に訪問を実現するつもりです。21世紀の東アジアが自由で、安定し、活力に満ちた地域として発展できるよう、各国と手を携えてまいります。2001.9.27. 朝日夕刊
- 110) 志木市では基本理念を踏まえて持続的な環境保全を図るため、次の方針を策定します。環境マネジメントシステムを継続的に運用・改善できるよう、組織の運営体制を整備し、環境保全活動に努めます。…職員の環境に対する意識の向上と、環境方針に沿った活動が継続的に進められるよう、文書化し、全職員への周知と研修を行います。「市政だより」

上記の例ではまず、大きな目標設定として「ために」が用いられ、そのいくつかの項目の実施に向けては「ように」が用いられている。これは、「ために」が「ように」を包摂する意味的な傍証ともなっている。

7. アンケート調査にみる「ために」「ように」の出現の分布

ここで、以上述べてきた「ために」「ように」の特徴を検証し、同時に出現の分布をみるために、【表2】のようなアンケート調査を実施した。回答者が「ために」「ように」、または双方のいずれかを記入させる、計20の空欄を設けた。原文では「ために」が11問、「ように」が9問である。（別表参照）注9）

【表2】：「ために」「ように」の出現に関するアンケート調査

次のa) からt) までの () の中に、a. ために b. ように のいずれかを記号で記入しなさい。両方入る場合は、a., b. のように記入しなさい。

- a) よく冷える (), ビールを冷蔵庫に入れておいた。
- b) 息子を留学させる (), 両親は大金を使った。
- c) 入場券を手に入れる (), 朝早くから会場に並んだ。
- d) 後ろまではっきり聞こえる (), 大きな声で話した。
- e) 道に迷わない (), 地図を準備して出かけることにした。
- f) 日本語を身につける (), できるだけ多くの日本人と話すようにしている。
- g) 年間完成の目標を達成する (), より一層の取り組みをお願いします。
- h) 新鮮な空気を入れる (), 窓を開けた。
- i) 事故に遭わない (), 無理な運転は避けるべきだ。
- j) 兄は一流会社に入れる (), 一生懸命就職活動をしている。
- k) 彼は家を建てる (), 毎日、生活費を切り詰めている。
- l) 雨が降っても困らない (), 傘を持って出かけた。
- m) 子供がカルシウムをとる (), 母親は食事に気をつけている。
- n) 食べやすい (), 肉を一口サイズに切っておいた。
- o) 正しく安全にお使いいただく (), まず取扱説明書をよくお読みください。
- p) 借金を返済する (), 彼は夜も寝ないで仕事をしている。
- q) 疲れをいやす (), 週末はサウナに行くことにしている。
- r) 息子が本を読む (), 父親は面白そうな本を買って来た。
- s) 太郎は公務員試験に合格する (), 一生懸命勉強している。
- t) 彼女は美しくなる (), ダイエットをしている。

アンケートでは「ために」と「ように」を適当な位置に分散して記入させた。

【表3】は調査の結果、「ために」と「ように」の出現の分布である。

【表3】 アンケート調査の結果（数字は％）

例文	原文	ために	ように	ために・ように
a)	ように	8	85	7
b)	ために	91	6	3
c)	ために	92	3	5
d)	ように	3	91	6
e)	ように	9	65	26
f)	ために	89	7	4
g)	ために	69	18	13
h)	ために	83	9	8
i)	ように	12	66	22
j)	ように	15	75	10
k)	ために	90	6	4
l)	ように	4	88	8
m)	ように	28	59	13
n)	ように	3	92	5
o)	ために	80	10	10
p)	ために	92	3	5
q)	ために	85	6	9
r)	ために	20	72*	8
s)	ように	76*	13	11
t)	ために	76	10	14

【表3】によると、「ために」の正答率（期待値）は「ように」よりも高いことがわかった。言い換えれば、「ように」の用法には運用者によっては「ゆれ」がみられるということであろう。とくに双方の回答が多く見られた設問 e) , i) にはその「ゆれ」が観察される。

g) の「達成する」は意志動詞ではないものの、「達成させる」という他動性、使役性を含意する。ここにも「ゆれ」が観察された。m) 「子供がカルシウムをとる{ために／ように}」も r) の「息子が本を読む{ために／ように}」の場合と同じような結果が出た。「カルシウムをとる」のも「本を読む」のも、当事者に意志を期待すると同時に、「カルシウムをとらせる」「本を読ませる」のように使役的な働きかけを含意して解釈する可能性も示唆している。s) では「試験に合格するために」が「合格するように」を大きく上回っている。「合格する」という動詞が結果だけではなく、「合格するのだ」という意志の内存在が認められるからであろう。「ために」が「ように」よりもより現実感、緊迫感が感じられる。t) も「美しくなるために」「美しくなるように」の双方が可能であるが、「ために」のほうが「ように」よりも一層の自覚的、かつ具体的な努力の傾注が感じられる。おそらく「美しくなるように」では願望・期待だけに終わってしまうからであろう。これまで議論してきた背景がおよそ明らかにされたといえよう。

こうしてみると、およそ「ために」と「ように」の出現は一定の傾向があるにせよ、文脈上の解釈、意志の付与解釈などによって、ある場合は比較的大きな「ゆれ」が見られたし、*印のように、原文の形式と異なる形式を答えたケースもあった。また r) と s) などのように、意志の介在をどう解釈するかによって、逆の可能性が示唆されるケースも見られた。「ために」、「ように」節のあらわれかたは意志の所在を主体側からどのようにとらえるかが、これらの成立条件として関与していることが分かる。

8. おわりにかえて—意志と願望の交渉—

厳密に統計をとったわけではないが、目的表現は理由・原因表現、条件表現と比較して、その出現、使用の度合いは多くはないようである。これは、前者の表

現が“時系列的”にあらわれやすく、後者がある特定の意志や目的の所在なしにはあらわれにくいという事情があるからだと思われる。たとえば、首相の所信表明演説のような文章では、かなりの数の目的表現が観察されるが、それはやはり目的表現という言語表現が状況に強く制約されていることと関係がある。ちなみに2001年9月27日の小泉首相所信表明演説には、次のような頻度が観察された。一種の“パフォーマンス度”のあらわれとしても興味深い。

【表4】 ()内数字は使用頻度数。

ため (16)	ために (5)	ためには (2)	ための (7)
よう (5)	ように (0)	————	ような (2)

また、「ために」「ように」の出現頻度では、意志表明文では「ため」「ために」が「よう」「ように」に比べ、圧倒的に多い。「ために」節の多様さが示されていること、また一般的な目的を述べる際には「ために」を用い、希求や願望を付加する際には「ように」が用いられる傾向がある、といえよう。

日本語教育においては、目的節は、「ために」節が理由・原因節の「ために」と相前後して提出される。「スルために」、「シタために」の対比で、ほぼ理解は得られるが、問題は「ように」節の多義性であろう。間接話法の「ように」節（「事務所に来るように言ってください」）、様態修飾の「ように」節（「見ないように（して）通り過ぎる」）、例示をあらわす「ように」節（「先生が教えるようにやってみなさい」）、など同形異義の文型が混用されるおそれが多分にあることも、習得の阻害になるであろう。実際に、例えば次のような「ように」の例では様態か警告、目的か、判断のつきにくい場合がある。

111) a. 足音をたてないように（しながら）歩く。 : 様態節

b. 足音をたてないように（注意して）歩く。 : 目的節

112) 小泉首相は21日、田中外相と会って「ごたごたしないよう、外務省でちゃんと調整してやりなさい」として、……2002.1.22. 朝日夕刊

113) 蜜子はすぐ脇で眠っている夫に感づかれないように全身をこわばらせて、
わずかにすすり泣いた。『性的人間』

以上、目的節のあらわす表現意図をめぐって、「ために」と「ように」の特徴を記述してきた。最後に、しばしばふれてきた複文における目的、条件、理由表現の相互補完的な関係について述べておこう。目的節も広義に解釈すれば、一種の条件設定である。条件設定には背景としてそれを必然化させる事態が介在しなければならない。

114) 世の中にはこのように簡単には割り切れない問題はたくさん存在するので
すから、それを解決する力をつけるためには学問をし、しんぼう強く、迷いながら自分で考えるという努力をしなければなりません。2000.4.4. 朝日夕刊

また、例えば、次のような条件節には視点や意味のおきかたによっては、目的節を用いた言い方が背景にあると考えられる。

115) 10年くらいの経験を積まないと一人前の整形外科医にはなれないといわれるくらい、たくさんの知識が必要になります。「健康さいたま」
⇒一人前の整形外科医になるためには、10年くらいの経験を積まないといけないくらい、たくさんの知識が必要になります。

116) 電車は事故防止のため、急停止することがありますので、(怪我をしないように) つり革・手すりなどにおつかまりください。

次のような説明・警告文でも複数の副詞節が複合的に構成されているとみられる。

117) (タバコを吸い過ぎると) あなたのからだの健康を損なうおそれがありますので、(タバコを吸い過ぎないように) タバコの吸い過ぎにはご注意ください。

また、次のように二つの文からなる説明文にも、意味構成を考えると複数の副詞節が論理的に潜在していることが分かる。

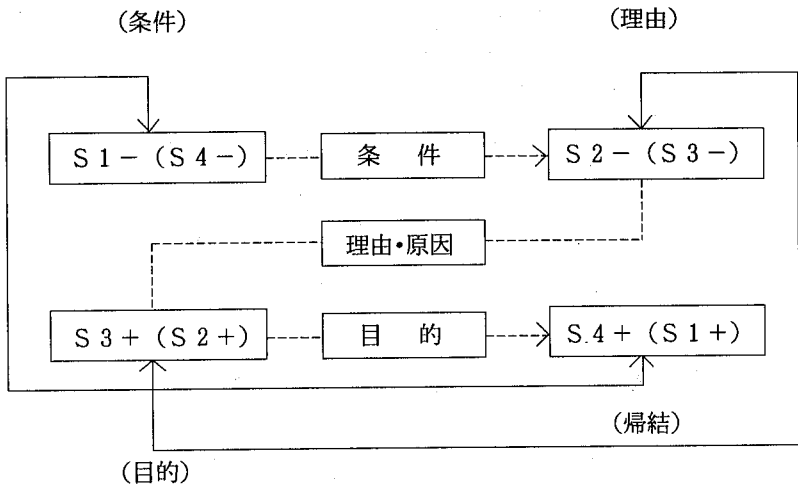
118) タンクのふたは強く押ししたり引いたりしないでください。ふたが落下して怪我をしたり、器具を破損することがあります。
⇒タンクのふたは強く押ししたり引いたりすると、ふたが落下して怪我を

したり、器具を破損することがありますので、ふたが落下して怪我を
 したり、器具を破損することがないように、タンクのふたは強く押し
 たり引いたりしないでください。

このように理由・原因節、目的節、条件節からなる“循環的な構造”をなしている。再現された重複部分は既知の情報として認知され（省略され）ているのである。こうした一種の連文構造を例にしながら、条件、原因、目的の論理的関係を図示してみると、およそ【図3】のような「循環性」が考えられるだろう。

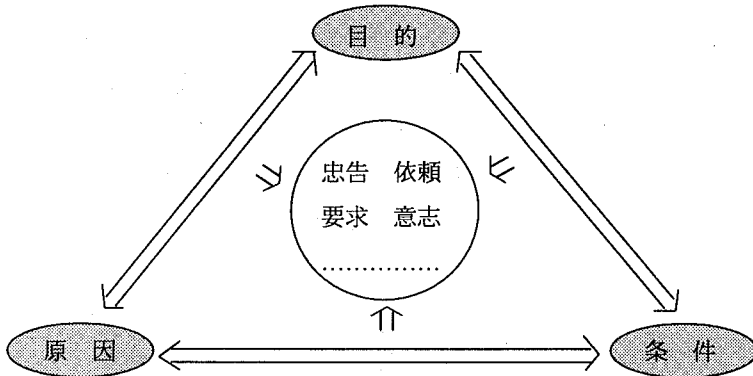
【図3】

【サンプル文】 急がないと間に合わないから、間に合うように急ぐ。
 (S1-) (S2-) (S3+) (S4+)



あるいは、【図4】のような体系的な交渉関係も視野におかれていることが分かる。

【図4】



$P \Leftrightarrow Q \Rightarrow$ (Q は最初から Q としてあるのではなく、P の影響下に生ずる事態)

【サンプル文】

- 目的： ①怪我をしないように、急いで駆け込まないでください。
②怪我をしないためには、急いで駆け込まないでください。
原因： 怪我をするので、急いで駆け込まないでください。
条件： 急いで駆け込むと、怪我をします。

目的節の指導にあたっては、こうした連鎖的な背景を考慮しておく必要があるだろう。

本稿ではこれまでの研究を再検討しながら、目的節を表現意図、意味の整合性といった観点から検証してみた。「ために」がいわばタイトな、拘束的な目的とすれば、「ように」はルーズな、願望的、選択的な目的をあらわすことがより明らかになったと思う。また、理由・原因節からみれば、「ために」は「から」、「ように」は「ので」と認知的な把握において関連性があるようにも見える。誤

用分析、対照研究などの分野でも、目的節に残された課題は少なくない。注12) 以上のような観点がいくぶんでも今後の研究と、実際の日本語教育の教授技術に反映されれば幸いである。

* 目的節の本質から「-ために」「-ように」とあらわすべきであるが、以下、繁雑さを避けるため、「ために」「ように」の表記とする。なお、「ため」「ためには」「ためにも」などの形も、「よう」の形も、それぞれ原則的に「ために」節、「ように」節と称する。

【注記】

注1) 希望・願望や意志の実現をことさら強調した言い方に、「生きたいがために、生きがために」などのやや文語的な言い方がある。「ため」は「生きる目的で」のように、限定的、当該の目的が実質的な意味合いをおびて用いられている。

注2) 「ため」と「ために」は本質的な異同はないが、疑問の焦点を前件や後件においた場合、「ため」では落着きが悪くなる。

a) 何を買う{??ため/ために}、そんなに並んでいるんですか。

b) パソコンを買う{??ため/ために}、いくらぐらい用意したらいいですか。

注3) 「ナケレバナラナイ」の発生の背景には「理由」「目的」「条件」の状況が考えられるが、「理由」「目的」の多くがこの呼応形式を要求する。

注4) ほかに『日本語文法ハンドブック』2000.スリーエーネットワークなどを参照。

注5) ここから「意志」には個別的、主体的意志と一般的、客体的意志の設定が考えられる。なお、「意志」と「願望」の線引きは容易ではない。

注6) 形式名詞を用いた条件のナラ節については、田中2001を参照。

注7) 塩入1995のほか、「ためには」の非主題性については、奥村1998、益岡2001でも指摘されている。筆者はこうした現象を「意志の中和化」、すな

わち注5)で述べた「主体的意志」と「客体的意志」の合致、ないし融合としてとらえた。

注8)注2)で見たように、「よう」と「ように」についても、疑問の焦点の置き方いかんには「ように」を要求するが、一般的ではない。さらに前件に疑問を焦点化することは特殊な文脈においてであり、「ように」はそのこと自体を問題対象とする以外は「疑問化」ができにくい。

a) 上手に泳げる(??よう/?ように)、どんな練習をすればいいですか。

b) 花子はどんな大学に入れる(??よう/ように)、そんなに勉強しているのですか。

a) のような場合は、一般には、c) のように「には」節が用いられる。

c) 上手に泳げるようになる(ため)には、どんな練習をすればいいですか。

注9) こうした「ために」「ように」と「て」「たら」形の相関についていち早く言及したのは石川1986である。ここでは「れば」節、「ので」節も加える。これはまた、最終章でまとめる目的節と理由節、条件節との連鎖とも関係する。

注10) 大東文化大学外国語学部日本語学科学生を対象に行った(2001.10.18/19)が、一部よく内省されていない回答もあると思われる。また、留学生の誤用の分布もここには含まれるので、一般的な傾向を把握するためにのみ観察する。誤用分析については、今後の課題である。

注11) なお、ここではふれなかったが、目的節には「ように」「ために」節のほか、「のに」節、「には」節、「(し)に」節などがあり、さらに、次のような一種の複合辞も目的節として機能している。

a. この間、私は、日本国総理大臣の職責を果たすべく、全力を尽くしてまいりました。

b. 北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結するべく、引き続き全力を尽くします。

c. 「世界一安全な国、日本」の復活に向けて、引き続き、凶悪犯罪防止や

消防防災の対策を強化します。

- c. こうした対話を通じて、北朝鮮との人道的問題及び安全保障上の問題の解決に向け、努力を重ねてまいります。
- d. あなたに知らせようと思って、急いでやってきたのです。
- e. 歌手を一目見ようと、会場に多くのファンが押しかけた。
- f. 法案を実現するのを目的に、実現する目的で、実現するのが目的で.....

注12) タイ語における目的節の諸相を観察、記述した田中 1992 においても、本稿で述べた目的節の本質のいくつかはすでに提出されている。また、于日平 2000 は原因・理由節、目的節の相関性についての研究である。

中国語との対照研究においては、日本語の「ために」、「ように」、「のに」各節のほとんどが「為了」句であらわされることが多くことから、双方の構造のより分析的な研究が求められる。例えば日本語の下記の文は、

例：ドアに手を挟まれないようにご注意ください。

- a. 注意不要夾手。
- b. 小心夾手。

のように訳されるが、a. の場合は「手を挟まないこと」に注意すること、b. の場合は「手を挟むこと」に注意すること、のように否定でも肯定でもあらわされる点も特徴的である。なお、「小心」という中国語の動詞は「ないように」という、安全を念頭に置いた事態回避の意味が含意されている。(北京外国語大学徐一平教授のご教示による。2001.8.22) なお、目的節をめぐる中国語と日本語の対照研究については、別稿を準備中である。

【参考文献】

- 石川 守 1988 「目的の「ために」と「ように」、及び既定条件の「たら」と「て」における意志の問題」 『語学研究』 54 拓殖大学
- 于 日平 2000 『現代日語中原因、理由、目的句相関性的研究』 世界知識出版社
- 奥村大志 1998 「〈ためには〉を通して複文を考える」 『上智大学 国文学論集』 31

- 影浦慎太郎 1996「後置詞〈ために〉」『日本文学研究』35号 大東文化大学日本
文学会
- 國廣哲弥 1982「ために・ように」 國廣哲弥編『ことばの意味3』平凡社
- 塩入すみ 1995「スルタメニとスルタメニハ―目的を表す従属節の主題化形式と
非主題化形式―」宮島達夫他編『日本語類義表現の文法』(下) くら
しお出版
- グループ・ジャマシイ 1998『日本語教師のための日本語文型辞典』くろしお出版
- 田中 寛 1992「タイ語の目的表現をめぐって―目的と結果の意味的構成―」
『言語と文化』第5号 文教大学言語文化研究所
- 田中 寛 2001「ナラ節条件文における発話意図―前提情報と事実認識―」『語学
教育研究論叢』第18号 大東文化大学語学教育研究所 『日本語複文表現
の態様―視点と表現意図をめぐって―』(私家版)に収録
- 前田直子 1995「スルタメ(ニ)、スルヨウ(ニ)、シニ、スルノニ―目的を表す
表現―」宮島達夫他編『日本語類義表現の文法』(下) くろしお出版
- 益岡隆志 2001「複文の意味分析―目的節をめぐって―」『国文学 解釈と教材
の研究』2001.10. 学燈社
- 松岡 弘監修、庵 功雄他著 1999『日本語文法ハンドブック』スリーエーネッ
トワーク